

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年08月25日

計画の名称	快適で安全・安心のまちづくり（基盤整備）（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	和気町												
計画の目標	長寿命化対策を行い、安心・安全のまちづくりを創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	296	A	296	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初		R6末
1	処理場・ポンプ場・管路における長寿命化に関する計画策定率を0%（R2）から100%（R3）へ増加させる。 処理場・ポンプ場・管路における長寿命化に関する計画策定率 長寿命化に関する計画策定済み処理場・ポンプ場・管路（箇所） / 長寿命化に関する計画策定済み処理場・ポンプ場・管路（箇所）	0%	%	100%
2	処理場・ポンプ場における耐水化に関する計画策定率を0%（R3）から100%（R4）へ増加させる。 処理場・ポンプ場における耐水化に関する計画策定率 耐水化に関する計画策定済み処理場・ポンプ場（箇所） / 耐水化に関する計画策定済み処理場・ポンプ場（箇所）	0%	%	100%
3	処理場等の耐震診断率を0%（R4年度当初）から100.0%（R5年度末）に増加させる 処理場等の耐震診断率 処理場等における耐震診断済施設数 / 処理場等の施設数	0%	%	100%
4	管路における点検・調査実施率を0%（R5年度当初）から100.0%（R6年度末）に増加させる 管路における点検・調査実施率 管路における点検・調査（箇所） / 管路における点検・調査済み（箇所）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	和気町	直接	-	-	-	下水道ストックマネジメント支援制度	ストックマネジメント計画策定	和気町						100		-	
		ストックマネジメント																		
	A07-002	下水道	一般	和気町	直接	-	-	-	下水道施設の耐水化計画	耐水化計画策定	和気町						21		-	
		ストックマネジメント																		
	A07-003	下水道	一般	和気町	直接	-	-	-	下水道ストックマネジメント支援制度	下水道施設の耐震診断	和気町						123		-	
		ストックマネジメント																		
	A07-004	下水道	一般	和気町	直接	-		管渠（改築汚水）	下水道ストックマネジメント支援制度	幹線管路の調査・点検	和気町						52		-	
		ストックマネジメント																		
												小計						296		
												合計						296		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 和気町上下水道課において実施	事後評価の実施時期 令和7年8月に実施
	公表の方法 和気町のホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	処理場・ポンプ場・管路における長寿命化に関する計画の策定によりライフサイクルコストの低減が期待される。 管路における点検・調査実施したことによりリスク評価及び長期的な改築事業シナリオ設定によりコストの低減が期待される。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
3	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
4	最終目標値	100%
	最終実績値	100%